

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		国連人道問題調整事務所(OCHA)	
英文名称		United Nations Office for the Coordination of Humanitarian Affairs(OCHA)	
種 別		国連事務局	
【所管官庁担当局課・室名】外務省 国際協力局 緊急・人道支援課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: アメリカ(ニューヨーク), スイス(ジュネーブ)			
活動目的等: 大規模自然災害・紛争等が発生した際に, 各種支援機関が活動の偏り及び重複を避けつつ効果的に活動できるよう, 被害状況・支援ニーズの把握や国際社会へのアピールを含む, 国際人道支援活動の総合調整等を行うことを主な目的とする。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】			出典: OCHA Annual Report
		総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金		-	-
任意拠出金		533,292	319,918
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA), Office of Internal Oversight Services			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典: OCHA Annual Report
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	65,380	22.79%
2位	スウェーデン	33,518	11.68%
3位	英国	30,132	10.50%
4位	ドイツ	25,593	8.92%
5位	欧州委員会	18,864	6.57%
16位	日本	3,799	1.32%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】			出典:
	国 名	金額(米貨)	拠出率(%)
1位	-	-	-
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	13人	当該機関全体の職員数	2,243人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0.58%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2023年6月ムスヤ人道問題担当国連事務次長補兼緊急援助副調整官の訪日			
【備考】			
【注】OCHAは緊急事態発生時にドナーからの拠出が集まるまでの空白期間を埋めるため, 6か月分の事業費を留保している。			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		国連中央緊急対応基金(CERF)	
英文名称		United Nations Central Emergency Response Fund(CERF)	
種 別		国連事務局	
【所管官庁担当局課・室名】外務省 国際協力局 緊急・人道支援課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: スイス(ジュネーブ)			
活動目的等: 国連人道支援改革の一環として設置され、突発的な大規模災害・紛争発生時に緊急人道支援に関する初動財源を確保することにより、被害の拡大を最小限にすること、及びドナーからの支援が行きわたらない資金不測の危機(いわゆる「忘れられた危機」)への対応を可能にする。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】		出典: Report of the Secretary-General	
		総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金		-	-
任意拠出金		473,121	780,603
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: 中国, チリ, フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】		出典: Annual Result Report	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ドイツ	146,376	23.9%
2位	オランダ	80,627	13.2%
3位	スウェーデン	74,796	12.2%
4位	英国	61,413	10.0%
5位	ノルウェー	53,874	8.8%
41位	日本	123	0.0%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】		出典:	
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	12人	当該機関全体の職員数	782人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	1.5%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
年次ハイレベル会合に参加(2020, 2021, 2022)			
2023年6月ムスヤ人道問題担当国連事務次長補兼緊急援助副調整官の訪日			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		国際連合欧州本部(クラスター弾に関する条約)(CCM,UNOG)	
英文名称		Convention on Cluster Munitions, United Nations Office at Geneva(CCM,UNOG)	
種 別		国連事務局	
【所管官庁担当局課・室名】外務省 通常兵器室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:スイス(ジュネーブ)			
活動目的等:履行支援ユニット(ISU)の作業により,条約の締約国・オブザーバー国(締約国数は2023年12月現在112か国・地域)及び多数の国際機関が参加する検討会議が円滑に行われ,それにより,条約の効果的・効率的な運営が確保されている。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】		出典:履行支援ユニット財政報告書	
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	536,172	532,029	
会計年度:暦年,2022-12-01~2022-12-31			
会計検査機関名:Mazars Ltd (構成員の出身国:スイス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】		出典:履行支援ユニット財政報告書	
	国 名	金額(スイス貨)	拠出率(%)
1位	スイス	82,363	17.5%
2位	英国	75,210	16.0%
3位	ドイツ	66,125	14.1%
4位	イタリア	36,265	7.7%
5位	スペイン	30,238	6.4%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】		出典:	
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金,基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2023年12月時点のもの)】			
邦人職員数	0人	当該機関全体の職員数	0人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来,政策対話等の実績】(過去3年分)			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		紛争下の性的暴力担当国際連合事務総長特別代表事務所(SRSG-SVC)	
英文名称		Office of Special Representative of the Secretary-General on Sexual Violence in Conflict(SRSG-SVC)	
種 別		国連事務局	
【所管官庁担当局課・室名】外務省 総合外交政策局 女性参画推進室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: アメリカ(ニューヨーク)			
活動目的等: 関係機関と協力し、紛争影響地域の政府と法執行制度の能力強化によって紛争下の性的暴力の加害者処罰を促進するとともに、紛争下の性的暴力の防止に尽力すること			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】		出典: MPTF財務報告書2022(2023年5月)	
		総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金		4,109	6,021
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: 中国, チリ, フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】		出典: MPTF財務報告書2022(2023年5月)	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ドイツ	1,004	24.7%
2位	ノルウェー	704	17.3%
3位	デンマーク	662	16.3%
4位	日本	518	12.7%
5位	ベルギー	492	12.1%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】		出典:	
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	0人	当該機関全体の職員数	18人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
	ポストの名称	職員氏名	備考
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2019年8月 バッテン特別代表が訪日			
【備考】			
【注】令和4年度の我が国拠出は2023年に行われたため、当該機関の2022年の各国拠出実績には含まれていない。			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連防災機関(UNDRR)		
英文名称	United Nations Office for Disaster Risk Reduction(UNDRR)		
種別	国連事務局		
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地: スイス(ジュネーブ) 活動目的等: 国連防災機関(UNDRR)は「国際防災の10年(IDNDR)(1990-1999)」の後継として2000年に設立された国連組織であり、持続可能な開発に不可欠な要素としての防災の重要性を高め、災害による被害・損失の減少、災害リスクの軽減を目指し、災害に強い国やコミュニティの構築を目的としている。人道分野および開発分野に防災の観点を取り入れるための総合的な取り組みを推進し、また、そのための触媒的役割を果たしている。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】			出典: UNDRR報告書
	総収入(千ドル)	総支出(千ドル)	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	60,006	(報告書未到)	
会計年度: 2022-02-02~2022-23-31			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(構成員の出身国: 中国, チリ, フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典: Annual Report 2021
	国名	金額(千ドル等)	拠出率(%)
1位	スウェーデン	8,254	13.8%
2位	イタリア	8,016	13.4%
3位	米国	6,946	11.6%
4位	ドイツ	5,444	9.1%
5位	日本	5,368	9.0%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等】			出典:
	国名	金額()	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 国際連合防災機関拠出金, 外務省/国際連合防災機関拠出金, 内閣府			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点。外務省調べ)】		【当該国際機関の職員数(当該機関公表)】	
邦人職員数 うち幹部以上	4人 うち1人	専門職以上(2022年12月時点)	87人
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
国連事務総長特別代表(防災担当)	水鳥真美	元外務省職員	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分) UNDRRトップの国連事務総長特別代表は訪日やテレビ会議等により外務大臣等との意見交換を10回実施。			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連薬物犯罪事務所 (UNODC)		
英文名称	United Nations Office on Drugs and Crime (UNODC)		
種 別	国連事務局		
【所管官庁担当局課・室名】外務省総合外交政策局国際安全・治安対策協力室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: オーストリア(ウィーン) 活動目的等: 1. 不正薬物及び犯罪に関する調査・分析 2. 国連加盟国の不正薬物, 犯罪, テロリズムに関する条約の締結・実施及び国内法整備支援 3. 国連加盟国の不正薬物, 犯罪, テロ対策能力向上のための技術協力の提供 また, 国連麻薬委員会, 国連犯罪防止刑事司法委員会, 国際麻薬統制委員会, 薬物関連3条約, 国際組織犯罪防止条約, 国連腐敗防止条約の事務局機能を果たす。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】 出典: 当該機関からの情報提供			
	総収入(千ドル)	総支出(千ドル)	
分担金・義務的拠出金	-	-	
任意拠出金	550,000	395,000	
会計年度: 暦年、2022年1月～2022年12月末			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA) (構成員の出身国: 中国, チリ, フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等】【注1】 出典: 2023年UNODC統計			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%)
1位	米国	127,581	28.8%
2位	EU	75,065	16.9%
3位	コロンビア	45,565	10.3%
4位	ノルウェー	21,275	4.8%
5位	ドイツ	20,788	4.7%
6位	日本	18,405	4.2%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等】 出典:			
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
○位	日本		【注2】
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点)】		【当該国際機関の職員数(当該機関公表)】	
邦人職員数	13人	専門職以上(2022年12月時点)	557人
うち幹部以上	うち1人	【注3】	
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備 考	
事業局長	加藤 美和	UNWomenアジア太平洋事務所長	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2020年9月 日・UNODC戦略政策対話(オンライン), 2021年3月 ワーリー事務局長の菅総理表敬(於:東京), 2021年8月 日・UNODC戦略政策対話(オンライン), 2022年7月 林大臣とワーリー事務局長の会談(於:東京), 2022年7月 日・UNODC戦略政策対話(於:東京), 2022年7月 小田原外務副大臣とワーリー事務局長の会談(於:東京)			
【注1】令和4年度の我が国拠出は2023年に行われたため, 当該機関の2022年の各国拠出実績には含まれていない。			
【注2】我が国拠出額全体に占める割合については, 公表されておらず, 不明。			
【注3】当該機関公表の職員数は, 一部専門職未満の職員も含む。			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)		
英文名称	United Nations Economic and Social Commission for Asia and the Pacific(ESCAP)		
種 別	国連その他補助機関等		
【所管官庁担当局課・室名】外務省 地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: タイ(バンコク) 活動目的等: ESCAP は、国連経済社会理事会の地域委員会の一つであり、アジア太平洋地域各国における経済・社会・環境等に関する問題を解決するため、多様な会合やワークショップ等の開催、他の国際機関等との連携による事業の実施等により、各国における開発や、政策決定者・実務者の能力向上等を行い、域内の格差是正・貧困削減に貢献するとともに、域内協力の推進に寄与することを目的としている。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】 出典: ESCAP事務局資料			
	総収入(米貨)		総支出(米貨)
分担金・義務的拠出金	-		-
任意拠出金	26,576,515		24,489,600
会計年度: 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: (構成員の出身国: チリ, 中国, フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等】 出典: ESCAP事務局資料			
	国 名	金額(米貨)	拠出率(%)
1位	大韓民国	4,227,261	33.7%
2位	中華人民共和国	3,078,489	24.5%
3位	カナダ	1,657,799	13.2%
4位	ロシア	1,200,000	9.6%
5位	インド	976,082	7.8%
18	日本(総務省拠出分翌年繰り越しのため)	24,842	0.2%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等】 出典:			
	国 名	金額(米貨)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 国連訓練調査研究所拠出金, 外務省(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点。外務省調べ)】		【当該国際機関の職員数(当該機関公表)】	
邦人職員数	11人	専門職以上(2022年12月時点)	213人
うち幹部以上	うち2人		
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備 考	
事務局長補佐官(D1)	戸田 宏仁	2019年4月に中央アジア地域事務所長(D1)から異動	
南・南西アジア・サブ地域事務所長(D1)	田中 美樹子	2022年5月に着任	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2022年6月三宅政務官ESCAP総会出席 2021年5月宇都政務官ESCAP総会出席 2020年1月アリシャバナESCAP事務局長訪日			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連合同エイズ計画 (UNAIDS)		
英文名称	Joint United Nations Programme on HIV/AIDS		
種 別	国連事務局		
【所管官庁担当局課・室名】厚生労働省大臣官房国際課国際保健・協力室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: スイス(ジュネーブ) 活動目的等: WHO, UNICEF, WB等を共同スポンサーとして1996年に設立されて以来, 包括的なHIV/エイズ施策の推進を可能とするため, 各国際機関のエイズ対策の総合調整と評価, 広報活動などを展開している。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】			
			出典: UNAIDSホームページ 「2022 FINANCIAL REPORT」
	総収入(千ドル)	総支出(千ドル)【注1】	
分担金・義務的拠出金	-	-	
任意拠出金	229,256	231,263	
会計年度: 暦年(2022年1月～2022年12月)			
会計検査機関名: OFFICE OF THE COMPTROLLER AND AUDITOR GENERAL OF INDIA			
【任意拠出金の拠出上位5か国等】【注2】			
			出典: UNAIDSホームページ 「Total contributions 2022(in US dollars)」
	国 名	金額(千ドル)	拠出率(%)
1位	米国	90,438	42.4%
2位	スウェーデン	31,345	14.7%
3位	オランダ	23,424	11.0%
4位	ドイツ	11,217	5.3%
5位	スイス	10,762	5.0%
16位	日本	850	0.4%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等】			
	国 名	金額((千ドル)	拠出率(%)
1位	-	-	-
2位	-	-	-
3位	-	-	-
4位	-	-	-
5位	-	-	-
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: -			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 国連エイズ合同計画拠出金/厚生労働省			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点。外務省調べ)】		【当該国際機関の職員数(当該機関公表)】	
邦人職員数 うち幹部以上 【注3】	3人 うち2人	専門職以上(2022年12月時点)	304人
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
-	-	-	
-	-	-	
-	-	-	
-	-	-	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
【備考】			
【注1】任意拠出金による収入に対応する支出額は公表されていない。			
【注2】令和4年度の我が国拠出は2023年に行われたため, 当該機関の2022年の各国拠出実績には含まれていない。			
【注3】厚労省の手持ちデータから引用(幹部はP5以上)			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連人間の安全保障ユニット(HSU)		
英文名称	United Nations Human Security Unit(HSU)		
種 別	国連事務局		
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局地球規模課題総括課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地:アメリカ(ニューヨーク)			
活動目的等:国連人間の安全保障ユニット(HSU)は、我が国が主導して1999年に国連に設置した人間の安全保障基金の運営を通じて、国際社会における人間の安全保障の理念の普及と途上国における実践を目的として活動している。すべての人々及びコミュニティの保護と能力強化に資する、人間中心の、包括的で、文脈に応じた、予防的対応を求める人間の安全保障アプローチを通じ、HSUは国連システムに浸透するための啓発活動も行っている。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】 出典:2022年年次報告書			
	総収入(千ドル)	総支出(千ドル)	
分担金・義務的拠出金	-	-	
任意拠出金	27,111	8,869	
会計年度:暦年,2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名:国連会計検査委員会(構成員の出身国:中国,チリ,フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】 出典:当該機関からの情報提供			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	日本	5,534	100.0%
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】 出典:			
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位	-	-	-
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金,基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	6人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	16.7%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備 考	
【要人往来,政策対話等の実績】(過去3年分)			
2022年4月及び12月,人間の安全保障諮問委員会会合を開催。			
2021年4月,人間の安全保障諮問委員会会合を開催。			
2020年9月,人間の安全保障諮問委員会会合を開催。			
【備考】			
2010年12月から高須幸雄元国連代表部大使が人間の安全保障担当国連事務総長特別顧問を務めている。			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		国連地雷対策サービス部(UNMAS)	
英文名称		United Nations Mine Action Service (UNMAS)	
種 別		国連事務局	
【所管官庁担当局課・室名】外務省 国際協力局 緊急・人道支援課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】 本部所在地: アメリカ(ニューヨーク) 活動目的等: 人道的な地雷対策支援を実現し、地雷・不発弾等による被害の削減及び被害者の社会復帰を目指す			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】			出典: Financial Statements
		総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金		-	-
任意拠出金		55,104	63,207
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA)(構成員の出身国: 中国, チリ, フランス)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典: Annual Report
	国 名	金額((千米ドル)	拠出率(%)
1位	英国	10,151	18.4%
2位	米国	5,064	9.2%
3位	カナダ	4,744	8.6%
4位	イタリア	4,520	8.2%
5位	欧州連合(EU)	4,457	8.1%
9位	日本	2,292	4.2%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】			出典:
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位	-	-	-
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	6人	当該機関全体の職員数	203人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	3%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備 考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分) 2022年10月, 2023年9月 コーン部長(UNMAストップ) 訪日			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連宇宙部(UNOOSA)		
英文名称	United Nations Office for Outer Space Affairs(UNOOSA)		
種 別	国連事務局		
【所管官庁担当局課・室名】外務省 宇宙・海洋安全保障政策室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: オーストリア(ウィーン)			
活動目的等: 国連宇宙部は、宇宙空間の平和利用における国際協力の促進を担当する国連事務局の一部局であり、国連宇宙空間平和利用委員会(COPUOS)の事務局。COPUOSでは、宇宙活動を規律する最も基本的な国際約束である宇宙条約を含む宇宙諸条約の作成、近年では宇宙空間の長期持続可能性に関するガイドライン等の採択、その他、宇宙分野における能力構築や国際協力、啓発活動等の事業を行っており、国連宇宙部はこれらの活動を事務局として実施している。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】		出典: 国連宇宙部「ANNUAL REPORT 2022」	
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	1,387,000	1,314,235	
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: (構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典: 国連宇宙部
	国 名	金額(米貨)	拠出率(%)
1位	中華人民共和国	344,600	24.8%
2位	サウジアラビア系ファンドPSIPW(注1)	240,600	17.3%
3位	日本	194,900	14.1%
4位	欧州委員会(EC)	103,400	7.5%
5位	ドイツ	101,800	7.3%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】			出典:
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	2人	当該機関全体の職員数	37人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	5.4%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
【備考】			
(注1)PSIPW: The Prince Sultan Bin Abdulaziz International Prize for Water			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)		国際連合国別プール基金(CBPF)	
英文名称		United Nations Country-Based Pooled Funds(CBPF)	
種 別		国連事務局	
【所管官庁担当局課・室名】 外務省国際協力局緊急・人道支援課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: アメリカ(ニューヨーク)			
活動目的等: 国連人道問題調整事務所(OCHA)が人道危機に直面する国・地域ごとにCBPFを設置・管理している。新たな人道危機が発生した場合、もしくは既存の危機が悪化した場合に、自然災害や紛争等による人道危機が起きている国・地域で活動する現地団体、NGO、国際機関、赤十字等の人道支援機関に対し、活動資金を直接提供する。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】			出典: 国際機関PL/BS
		総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)
分担金・義務的拠出金		-	-
任意拠出金		1,336,762	1,220,000
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2023-12-31			
会計検査機関名: (構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典: CBPF 2022 in Review
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ドイツ	414,665	31.0%
2位	英国	189,021	14.1%
3位	オランダ	115,387	8.6%
4位	カナダ	92,875	6.9%
5位	スウェーデン	63,026	4.7%
21位	日本	4,981	0.4%
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】			出典:
	国 名	金額()	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	12人	当該機関全体の職員数	782人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	1.5%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2023年6月ムスヤ人道問題担当国連事務次長補兼緊急援助副調整官の訪日			
【備考】			

2022-A			
国際機関名 (英語略称)	国連平和活動局(UNDPO)		
英文名称	United Nations Department of Peace Operations(UNDPO)		
種 別	国連事務局		
【所管官庁担当局課・室名】外務省 総合外交政策局国際平和・安全保障協力室			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: アメリカ(ニューヨーク)			
活動目的等: 平和活動局(DPO)は、国連加盟国や事務総長が国際の平和と安全を維持し、実現し、持続させるために行う活動(平和維持活動(PKO))への派遣、関連政策の立案、評価、訓練等を行う。			
【当該国際機関の財政(2022年予算)】			出典: 2023年財務報告書
	総収入(千ドル)	総支出(千ドル)	
分担金・義務的拠出金			
任意拠出金	26,356	18,350	
会計年度: 暦年, 2022-01-01~2022-12-31			
会計検査機関名: (構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2022年のもの)】			出典: 2022年財務報告書
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ドイツ	9,865	
2位	英国	2,437	
3位	フランス	2,232	
4位	カナダ	2,167	
5位	デンマーク	1,787	
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(のもの)】			出典:
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位			
2位			
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁:(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2022年12月時点のもの)】			
邦人職員数	16人	当該機関全体の職員数	402人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	4%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2022年10月、ラクロワ国連平和活動担当事務次長が訪日(ノンスキーム)			
【備考】			